

平成28年度 「大阪市中学校3年生統一テスト」における 加美南中学校の結果の分析について

大阪市による「大阪市中学校3年生統一テスト」について、平成28年10月6日（木）に、第3学年を対象として実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校がテスト結果やテスト結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、テスト結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

1 テストの目的

- (1) テスト結果を個々の生徒の評定（内申点）に活用し、平成29年度大阪府公立高等学校入学者選抜における調査書に記載する評定の公平性、信頼性を確保する。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。

2 テストの対象

- ・ 原則として、大阪市立中学校の第3学年
- ・ 加美南中学校では、第3学年134名

3 テストの内容

- ・ 国語、社会、数学、理科及び英語の5教科

平成28年度「大阪市中学校3年生統一テスト」検証シート

実施日 平成28年10月6日(木)

学校名	大阪市立加美南中学校
-----	------------

生徒数(人)	134
--------	-----

平均正答率(点)

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	65.2	51.9	53.3	55.8	61.5
大阪市	65.4	54.4	56.0	55.0	61.2

結果の概要

平均正答率について、大阪市平均と比較すると、国語・社会・数学において若干下回ったが、理科・英語において上回った。観点別にみると、国語では「漢字の読み」は大阪市平均を上回ったが、「漢字の書き」は下回った。社会では「世界と比べた日本の地域的特色」、数学では「二次方程式」「一次関数」において正答率が低い。理科では「化学変化」「天気の変化」、英語では「リスニング」「英作文」において大阪市平均を上回った。

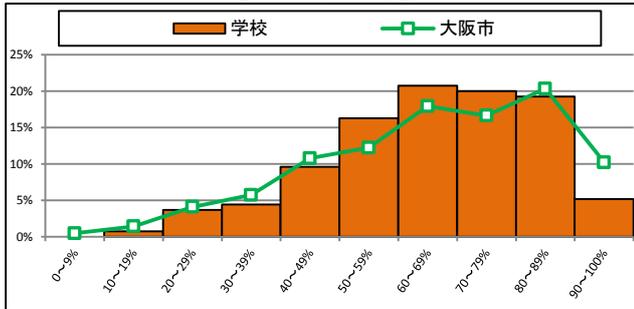
成果と今後取り組むべき課題

基礎的・基本的な学習内容を定着させる取組を実施してきており、その効果が少しずつ表れ始めた。今後、コミュニケーション能力を高めるため、研究授業を活発に実施し、指導法を研究し、さらなる学力向上をめざす。

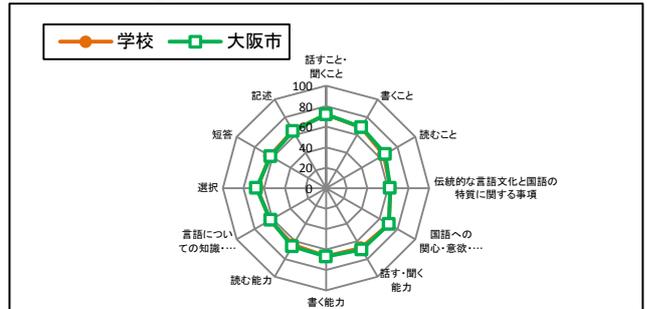
【各教科の正答率分布と領域・観点・問題形式別平均正答率の分布】

【国語】

【正答率分布】

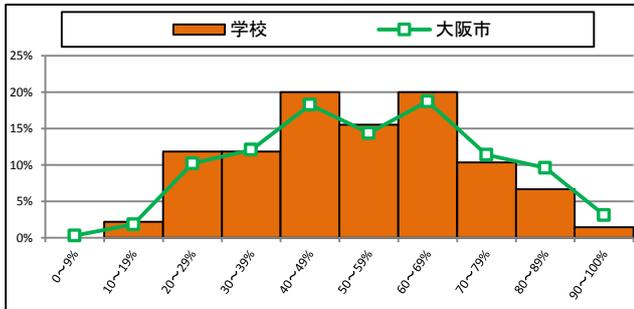


【領域・観点・問題別の分布】

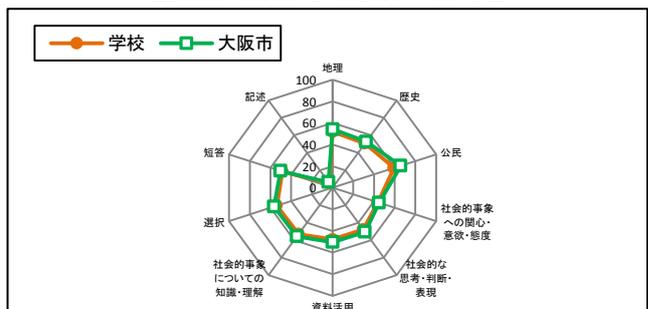


【社会】

【正答率分布】

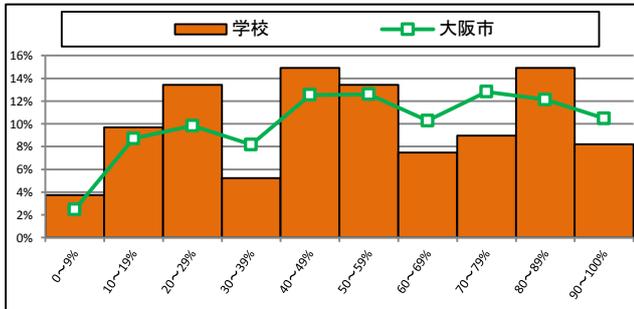


【領域・観点・問題別の分布】

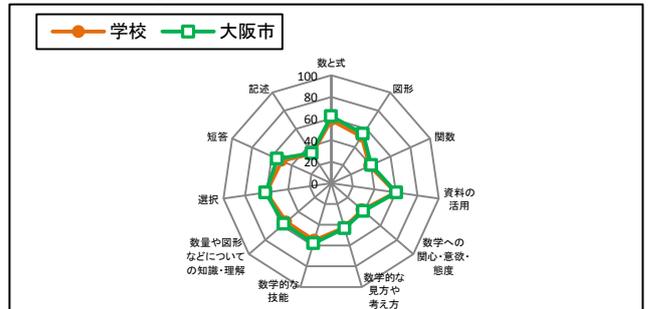


【数学】

【正答率分布】

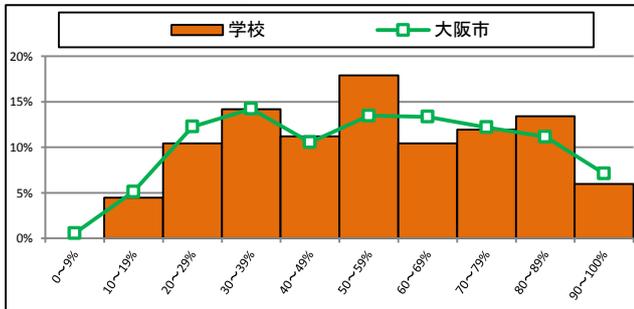


【領域・観点・問題別の分布】

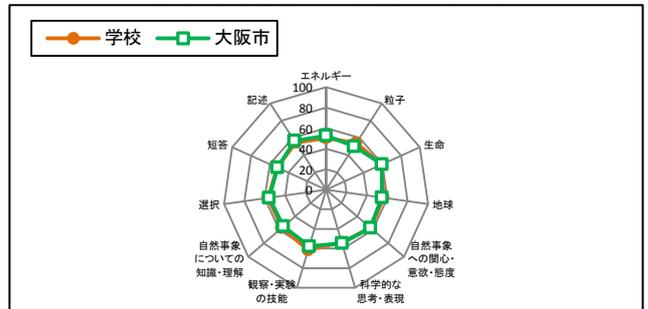


【理科】

【正答率分布】



【領域・観点・問題別の分布】



【英語】

【正答率分布】



【領域・観点・問題別の分布】

